

GWI Update 2016年3月2日号

国際女性デー (IWD) 2016年3月8日

GWIは全会員とUpdateの読者の皆様に、2016年国際女性デーおめでとうと申し上げます。この日は世界中の過去と現在の女性達の業績・成果を祝うものであり、女性の権利を推進する機会である。今年GWIは有能な女性教師が社会にもたらす価値／恩恵／役割に光を当て、もっと多くの若い女性が科学、技術、工学、数学 (STEM) の分野に入るように後押しを呼びかけている。これはこの分野でのジェンダーの対等を推進し、多様性と革新を増大するためである。ウガンダではGWIが、女子の中等教育への障害になっている女性教師の不足に直接的に対処し、「地方の未来のための教師」計画[Teachers for Rural Futures](#)によって) 地方出身の女子が教師の資格を取るよう援助している。

GWI Update 2016年3月9日号

第60回女性の地位委員会(CSW60) 於 ニューヨーク 3月14～24日

CSW60は今年の国連の主要なジェンダー会合で、そこでは各国家と市民社会が一緒になって女性の権利の進歩を考察する。GWIのCatherine Bell会長と世界各地の会員がCSW60に参集し、GWIの使命「生涯にわたる良質の教育によって女性と女兒が力をつける」が誰の目にも見え、最高レベルで推進されていることを確認するだろう。

GWIは、一部の地域では、女性の教師が女子の中等教育修了を促進するのにひと役かっていることを、世間がもっと認識するよう呼びかけ、また女子や女性が科学技術の社会経済的な恩恵に近づくために、世界中で科学、技術、改革刷新の計画に加わるよう提唱する予定だ。GWIがCSW60に提出した声明文はこちら、[Read GWI's written statement submitted to the CSW 60th session here](#)

GWI Update 2016年3月16日号

フィンランドの識字教育

世界中から戦争と迫害を逃れて、ますます多くの難民と移民がヨーロッパに流入し、その数は2016年だけで10万人を越えている。ヨーロッパの国々にとって、難民と移民を読み書きなどの問題を克服して自分たちの社会に融和させていくことは難問である。

UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）によると、到着する人々の約 55%は女性と子供であり、一番教育を受けておらず、一番差別を受けやすい。

「一緒に読みましょう」という名の学習計画で、フィンランド大学女性連盟（FFUW）は移民の女性に言語教育を提供し、読み書き算能力、社会への統合、エンパワーメント（社会的に力をつけること）への橋渡しをしている。同連盟はボランティアのネットワークを立ち上げ、女性達にフィンランド語の識字教育を与えており、国内の 93 の学習グループで 630 人以上が教え、6000 人以上が学んでいる。この計画は識字とその先の教育によって、移民の女性が力をつける道を拓き、ヨーロッパ中がそれに倣う一例を示している。

GW Update 2016 年 3 月 23 日号

第 31 回人権理事会でのGWの声明 於 ジュネーブ

人権理事会（HRC）が 2 月 29 日から 3 月 24 日まで開催されている。GW は 2016 年 3 月 11 日に、人権教育と学習に関する非政府組織ワーキンググループの一員として、グループを代表して、人権委員会で口頭での共同声明を発表した。この声明で、人権教育が今や、地球上の環境破壊のない開発を求める 2030 年の協議事項の一部になっていることを歓迎し、各国に対し監視と報告のガイドラインに従うよう促した。

GW Update 2016 年 3 月 30 日号

第 32 回GW総会の発表要旨を募集中

南アフリカのケープタウンで 2016 年 8 月 24-25 日に開催される GW 第 32 回総会の発表要旨を募集中である。テーマは「教育、ジェンダー、人権の十字路に立って」であり、次の 4 つの主要項目に関する討議に焦点を当てる。a) 教育の諸課題の処理 b) 新しい科学技術の中等・高等・生涯教育への影響 c) 人権と教育-10 代から大人までの教育と実生活において d) 女兒と女性が教育に近づくには。総会はこれらの重要な問題にたずさわり、国際的なネットワーク作りをする、活気に満ちたよい機会である。5 月 31 日までの早期申込者に割引適用期間中。